

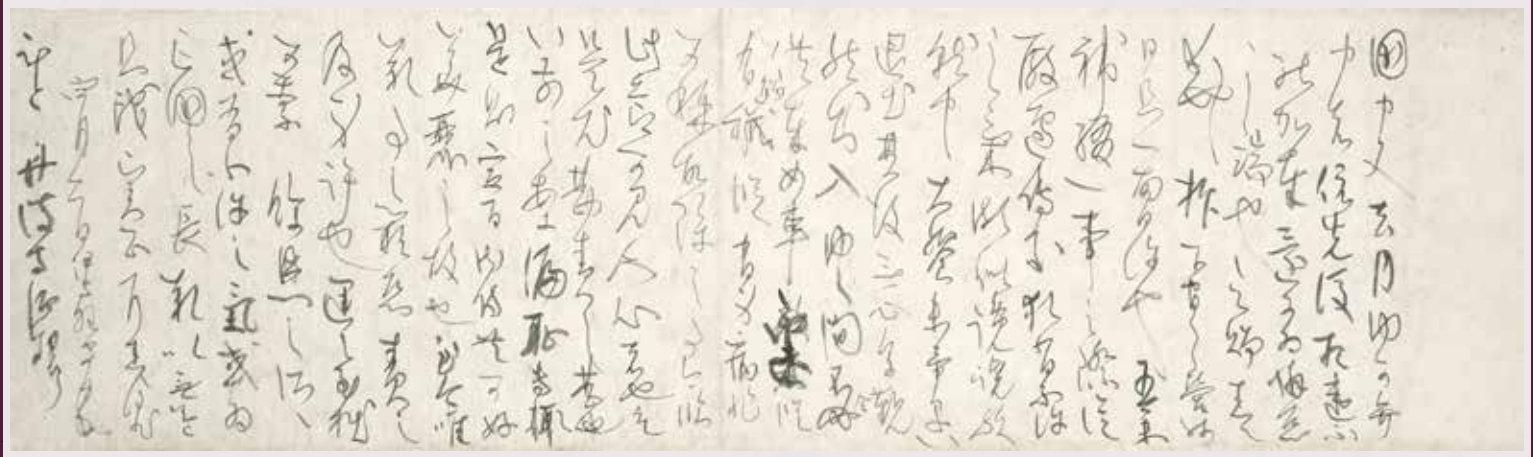


春日井市道風記念館
開館40周年記念特別展

書の美、書の価値

～つたえるということ～

「書」とはなにか。
伝達手段の最たるもの、言語。
言語を固定化したもの、文字。
文字を表現したもの、書。
書は伝達手段のひとつであり、
文字を素材とした美術です。
この展覧会では、
日本の書の美を味わいつつ、
古来書が果たしてきた
「つたえる」という役割に
焦点をあて、書の価値を
改めてみつめます。



藤原佐理筆国申文帖(書芸文化院蔵)

令和3年 開館時間 午前9時～午後4時半 休館日 月曜日(9月20日は開館し、21日は休館)
観覧料 一般500円、高校・大学生300円、中学生以下無料

9.11 [土] ▶ 10.3 [日]

主催 春日井市
協力 一般社団法人書芸文化院、東京国立博物館、一般財団法人光ミュージアム、志香須賀文庫、須久名森文庫

開館40周年記念式典・講演会

9月11日[土] 13:00～15:15

講師・演題

- 古谷稔氏(東京国立博物館名誉館員、道風記念館顧問)
—「書の美」、「書の価値」を考える—
- 福田哲之氏(鳥根大学教授、道風記念館顧問)
—中国における書文化の生成—

会場 道風記念館2階会議室

定員 50名(抽選)

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、変更する場合があります。

申込 8月22日[日]までに、道風記念館ホームページ

申込フォームが電話でお申し込みください。

開館40周年記念 来場者プレゼント

3つの展覧会をみてスタンプを集めた方に、
ささやかなプレゼントを差し上げます。

- 企画展「おののとうふう」
7/16～9/5 会場：道風記念館
- 企画展「書のまち春日井」
9/1～9/12 会場：文化フォーラム春日井
- 特別展「書の美、書の価値 ～つたえるということ～」
9/11～10/3 会場：道風記念館



春日井市道風記念館

〒486-0932 愛知県春日井市松河戸町5丁目9番地3
TEL 0568-82-6110
<https://www.city.kasugai.lg.jp/shisetsu/bunka/tofu/index.html>

書の美、書の価値

～つたえるということ～

展示品

I 最古の漢字 一天につたえる—
文字は古いに用いられ、神託などを刻した特別なものであった。

甲骨文(実物/拓本)/大孟鼎拓本

II 文字の伝播・普及 一人々につたえる—
篆書から隷書、そして草書、行書、楷書へ。漢字は汎用性を獲得しながら姿を変え、広がっていった。

瑯琊台刻石拓本/礼器碑拓本/王羲之尺牘「十七帖」/
六朝写経断簡/伝聖武天皇筆賢愚经断簡(大聖武)/
紫紙金字金光明最勝王经(国分寺经)/
空海筆金剛般若経開題断簡

III 仮名 一日本語をつたえるための文字—
平安時代中期、仮名は漢字をもとにして創造され、王朝文学を書き表すことによって美しく磨かれた。

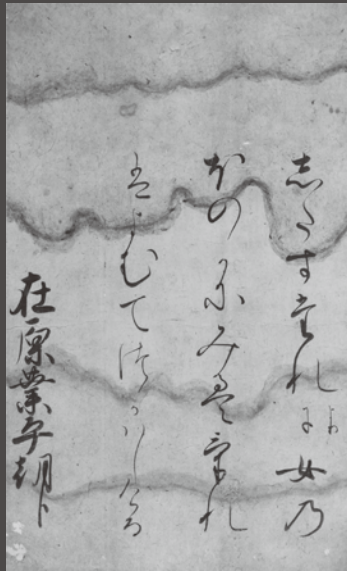
藤原伊房筆藍紙本万葉集切/伝藤原佐理筆綾地歌切/
伝紀貫之筆高野切第一種/伝紀貫之筆高野切第二種/
伝紀貫之筆高野切第三種/伝宗尊親王筆十卷本歌合断簡/
伝小野道風筆八幡切/伝小野道風筆本阿弥切/
伝藤原公任筆石山切/伝藤原佐理筆通切

IV 手紙 一人の人につたえる—
人から人へ文字で思いを伝えるものとしての代表格、手紙。

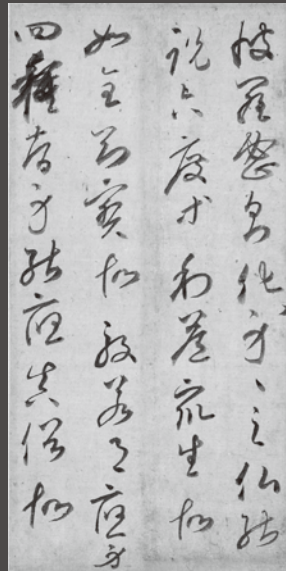
藤原佐理筆国申文帖/文泉抄紙背文书/
千利休書状/烏丸光広書状/松花堂昭乗書状

V 名跡 今につたえられる書美—
書は、時代時代の事象のみならず、その書かれた時代の雰囲気や美意識をも伝えてくれる。日本の書の流れを、名跡でたどる。

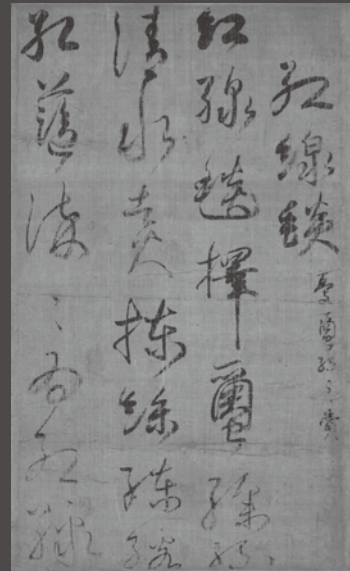
小野道風筆絹地切「紅線毯」/藤原俊成筆補任切/
藤原定家筆明月記切/伏見天皇筆古今集切/
尊円親王筆能勢切/正徹懐紙/一休宗純筆大燈師上堂語/
近衛信尹色紙/本阿弥光悦筆竹下絵和歌卷断簡/
近衛家熙懐紙/鄭嘉訓書幅/北島雪山書幅/
池大雅書幅/貫名松翁書幅/手鑑「落葉集」/短冊手鑑



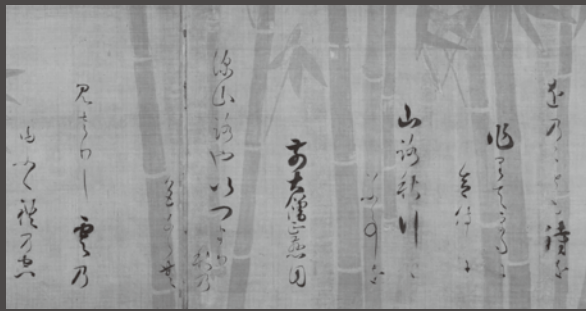
1



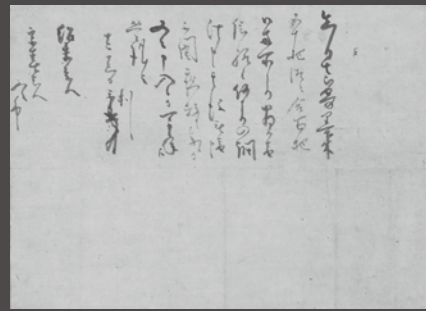
2



3



4



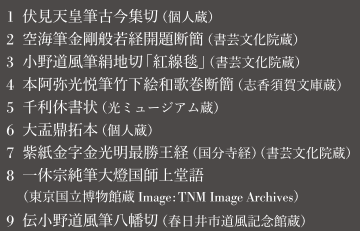
5



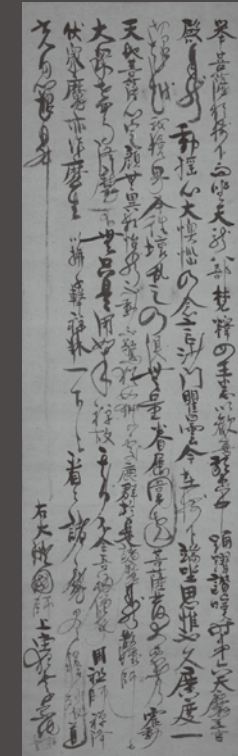
6



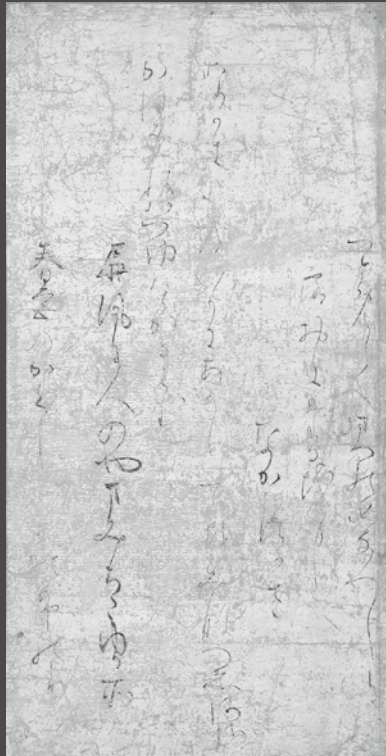
7



8



9



10

開館40周年記念 「私の好きな言葉」展 開催中

本年度にご来館いただいた方全員による展覧会です。道風記念館1階の特設コーナーで、ハガキに「私の好きな言葉」を毛筆で書いてご出品ください。
2階ホールで展示し、展示風景をインターネットで公開します。

*郵送での出品も受け付けています。出品規定がありますので、詳しくは道風記念館のホームページをご覧ください。お問い合わせください。



- ◆JR名古屋駅からJR中央線勝川駅下車、タクシー10分、徒歩30分
- ◆名二環上り線は松河戸ICから3分、下り線は小幡ICから5分
- ◆JR中央線大曾根駅からゆとりーとラインで川村駅下車、徒歩10分
- ◆JR中央線勝川駅または春日井駅からかすが、シティバス南部線で
 - JR勝川駅発車時刻 9時35分・11時55分・14時13分
 - JR春日井駅南口発車時刻 11時15分・13時31分・15時54分

春日井市道風記念館
〒486-0932 愛知県春日井市松河戸町5丁目9番地3
TEL 0568-82-6110
https://www.city.kasugai.lg.jp/shisetsu/bunka/tofu/index.html